

## 12. 昭和地区

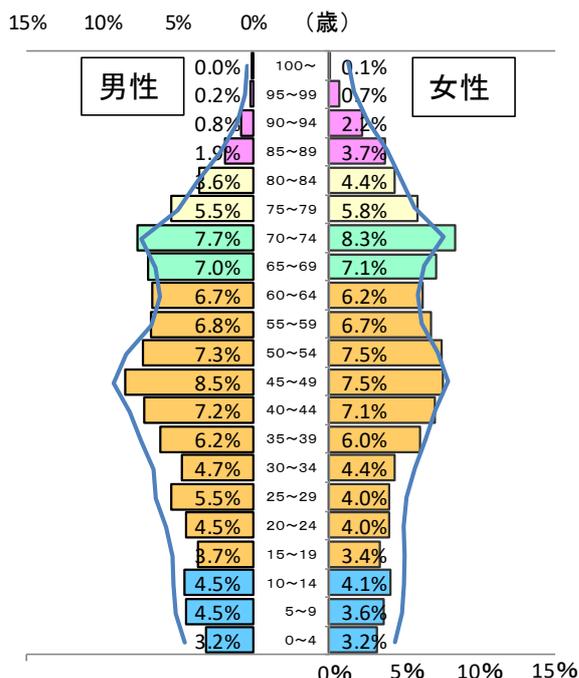
## (1) 地域資源・生活環境の状況

## ア 地域資源・生活環境の状況

- ・ 総人口：7,388人（男性3,576人，女性3,812人）
- ・ 世帯数：3,734世帯（1世帯あたり1.98人）
- ・ 国民健康保険及び後期高齢者医療の被保険者数：3,761人
- ・ 高齢化率：29.6%（市全体25.7%）
- ・ 後期高齢者比率：14.5%（市全体12.5%）
- ・ 要介護認定率：16.7%（市全体18.0%）

資料：住民基本台帳人口（R3.9.30）等

図Ⅱ-Ⅱ-1 性別・5歳階級別人口



資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-2 年齢3階級別構成比（R3.9.30）

	地区	市全体
15歳未満	11.5%	12.9%
15~64歳	58.9%	61.4%
65~74歳	15.1%	13.2%
75~84歳	9.6%	8.6%
85歳以上	4.9%	3.9%

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-3 人口指数（R3.9.30）

	地区	市全体
従属人口指数	69.8	62.9
老年人口指数	50.2	41.8
年少人口指数	19.6	21.0
老年化指数	256.2	198.8

資料：住民基本台帳

図Ⅱ-Ⅱ-4 産業別就業人口構成比（R2）

	地区	市全体
第1次産業	0.5%	2.3%
第2次産業	15.5%	25.4%
第3次産業	80.2%	68.6%

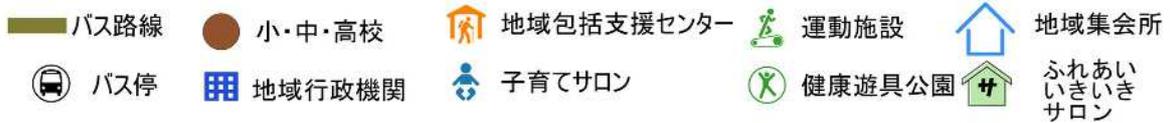
資料：令和2年国勢調査

## イ 地域組織・活動の状況

自治会	自治会数	17自治会
	加入世帯数	2,125世帯
安全・安心にかかる取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 防犯パトロール</li> <li>・ 環境点検</li> <li>・ 地区自主防災会等を中心とした防災訓練の実施</li> </ul>	
スポーツ行事		
地区イベント	昭和まつり：コロナ感染拡大防止により中止	

資料：令和4年度宇都宮市みんなでまちづくり課地域支援データ

ウ 地域資源マップ



地域資源			
バス路線（本数）	266 本(平日)	運動施設等	0 施設
バス停	16 停留所	健康遊具公園	2 場所
駅	0 駅	地域集会所	2 場所
学校（小中高）	2 校	ふれあい・いきいきサロン	1 場所
地域行政機関	1 施設	スーパー・ドラッグストア	5 店舗
地域包括支援センター	1 施設	病院・診療所	6 施設
子育てサロン	0 施設	歯科診療所	8 施設

【地域の質的状況】

- ・ 昭和地区は、北は戸祭台、南は大通り付近と南北に長く、県庁、文化施設、報道機関（テレビ局や新聞社など）等の多様な施設が集まる地域や住宅地、自然豊かな地域が混在している。
- ・ 徒歩や自転車圏内にスーパーや飲食店、医療機関が複数存在し、生活の利便性が高い。北部地域は市内巡回バスが運行しており交通の利便性を高めている。

資料：宇都宮市都市計画課・公園管理課・交通政策課統計データ(令和3年度)等

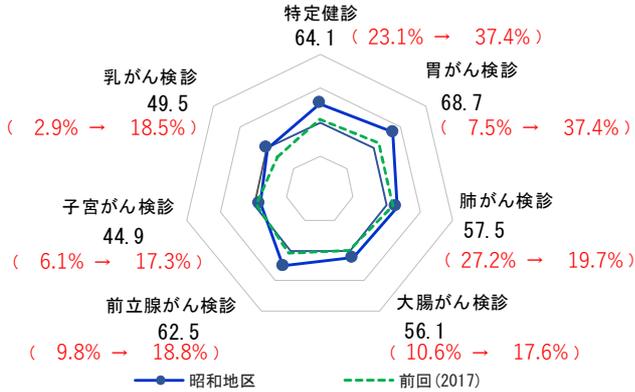
## (2) 健診・医療・介護 (KDB 等)

### ア 健診の状況

(※市全体の割合を 50 とし、上限を 90、下限を 10 とした場合の値, \* 90, \* 10 は上限・下限を超える値)

#### ① 特定健診等受診率 (大きいほど良い)

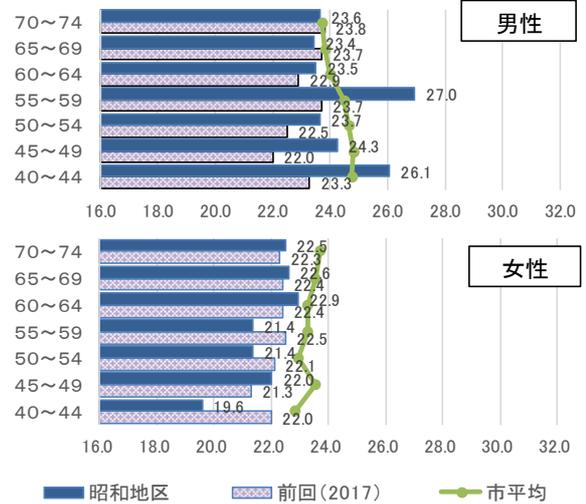
(対象) 特定健診: 国民健康保険被保険者  
 胃・肺・大腸がん: 40歳以上  
 前立腺がん: 50歳以上 (男性のみ)  
 子宮がん: 20歳以上 (女性のみ)  
 乳がん: 30歳以上 (女性のみ)  
 (40歳以上は2年に1回)



\* ( ) 内は実際の受診率の経年変化を指す  
 資料: 令和3年度 KDB 等データ

#### ② BMI (年齢別平均値)

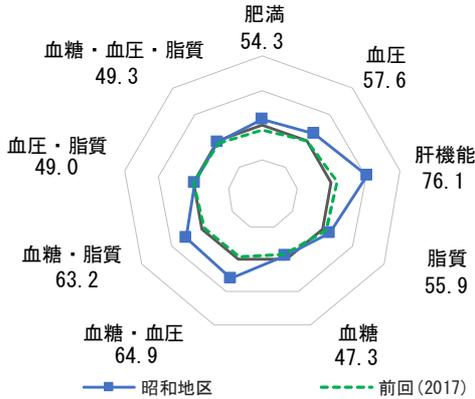
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

#### ③ 生活習慣病リスク保有率 (小さいほど良い)

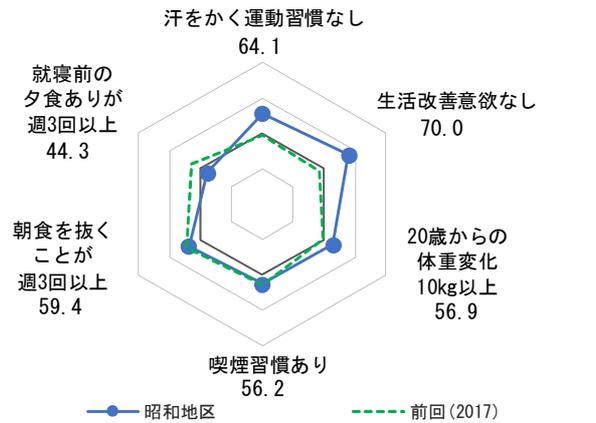
(対象) 国民健康保険被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

#### ④ 行動特性 (小さいほど良い)

(対象) 国民健康保険被保険者

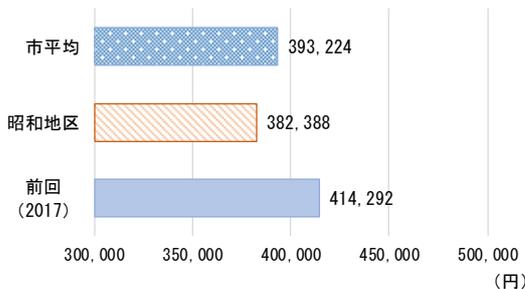


資料: 令和3年度 KDB データ

### イ 医療の状況

#### ① 1人当たり年間医療費等

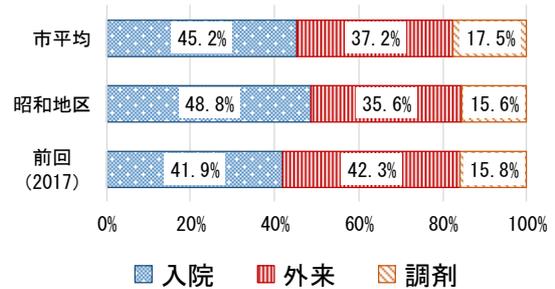
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

#### ② 入院・外来・調剤別医療費の割合

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料: 令和3年度 KDB データ

③ 医療費の内訳（構成比）（対象）国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

	市全体	地区	前回
糖尿病	4.73%	4.24% ( = )	3.75%
高血圧症	8.33%	7.68% ( ↓ )	4.82%
脂質異常症	0.02%	0.00% ( = )	3.93%
高尿酸血症	0.84%	0.83% ( = )	0.10%
脂肪肝	0.08%	0.07% ( = )	0.70%
動脈硬化症	0.00%	0.00% ( = )	0.20%
脳出血	0.15%	0.04% ( = )	0.39%
脳梗塞	0.90%	0.99% ( = )	1.59%

	市全体	地区	前回
狭心症	1.56%	1.98% ( = )	3.06%
心筋梗塞	0.12%	0.08% ( = )	0.16%
がん	4.46%	2.67% ( ↓ )	7.87%
筋・骨格	11.37%	11.82% ( = )	9.89%
精神	2.77%	2.77% ( = )	2.18%
慢性閉塞性肺疾患 (COPD)	0.22%	0.16% ( = )	0.19%
慢性腎不全	1.74%	1.57% ( = )	8.45%

資料：令和3年度 KDB データ

市全体との差が±0.5%以内：(=)，市全体との差が0.5%より高い(↑)，低い(↓)

ウ 介護の状況

① 基本情報

(対象) 65 歳以上

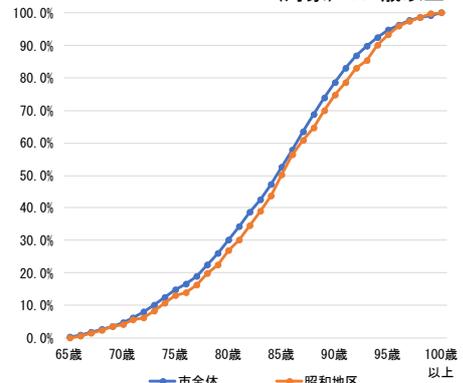
	地区	(市全体)	前回	
1号被保険者数	2,185人	/	2,098人	
認定者数	364人		346人	
認定率	16.7%		18.0%	16.5%
【内訳】				
要支援	人数	構成比		
要介護	要支援1	63人	32.7% ( = )	32.6%
	要支援2	56人		33.8%
	要介護1	66人	36.8% ( ↑ )	34.7%
	要介護2	68人		36.4%
	要介護3	47人		29.8%
	要介護4	37人	30.5% ( ↓ )	32.7%
	要介護5	27人		29.8%

市全体との差が±1.0%以内：(=)，市全体との差が1.0%より高い(↑)，低い(↓)

資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

② 年齢分布（累計）

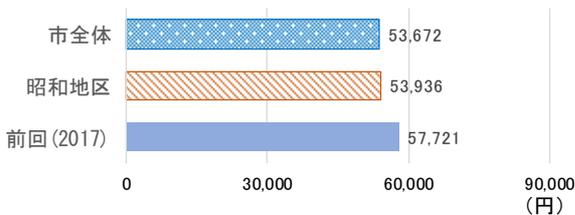
(対象) 65 歳以上



資料：令和3年度宇都宮市高齢福祉課介護台帳

③ 1件あたり介護給付月額

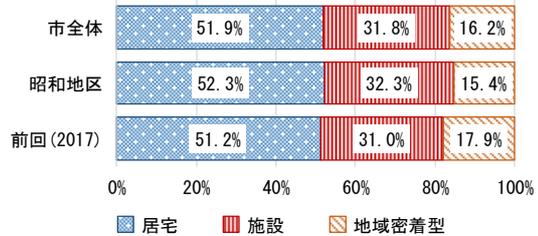
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

④ サービス別介護給付費の割合

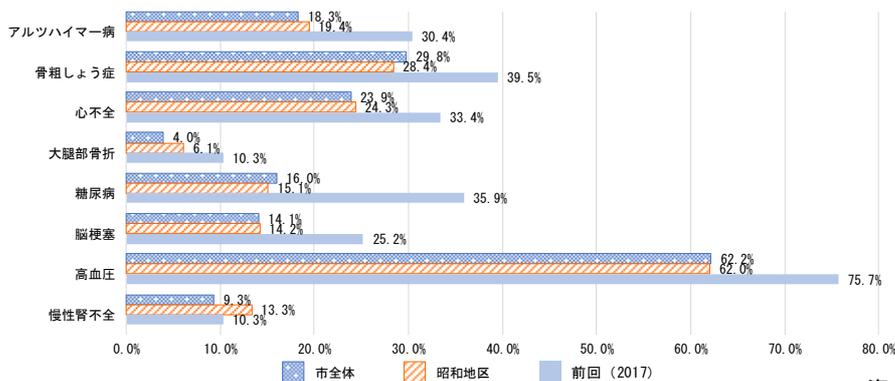
(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者



資料：令和3年度 KDB データ

⑤ 認定者の有病率

(対象) 国民健康保険及び後期高齢者医療被保険者

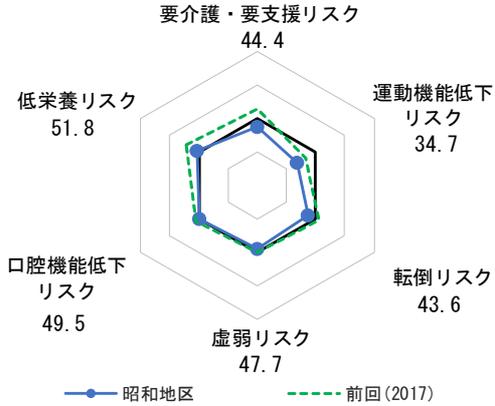


資料：令和3年度 KDB データ

(3) 生活習慣・社会参加

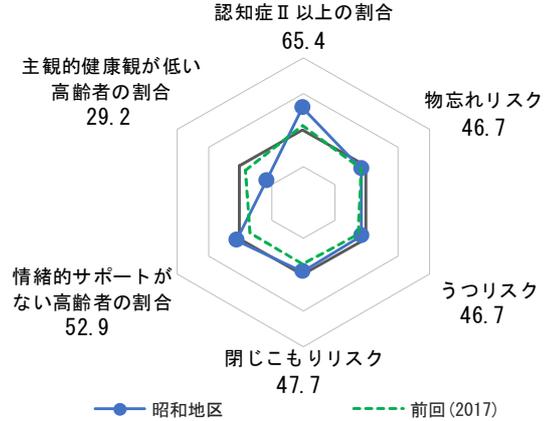
(※市全体の割合を50とし、上限を90、下限を10とした場合の値、\*90、\*10は上限・下限を超える値)

① 要支援・要介護のリスク (小さいほど良い)



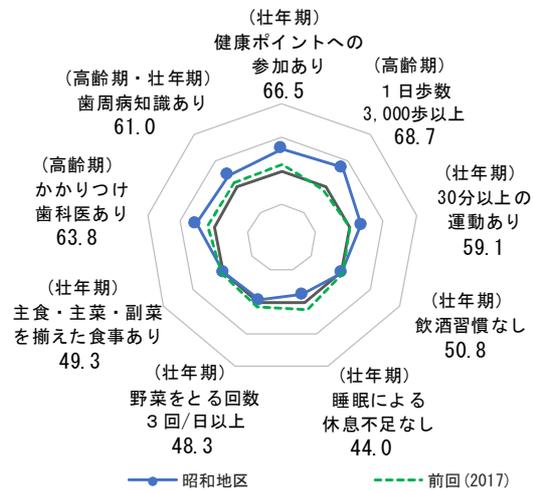
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

② 認知症リスク (小さいほど良い)



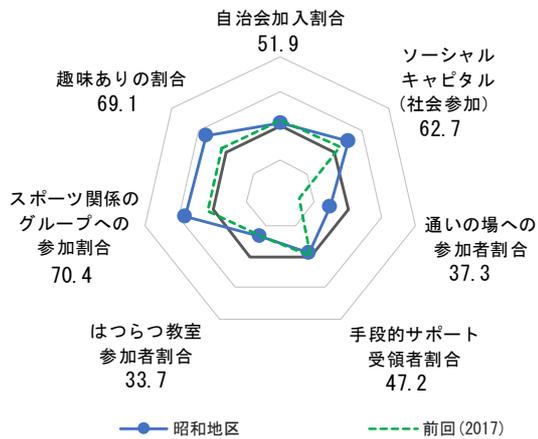
資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)・宇都宮市高齢福祉課データ

③ 生活習慣 (大きいほど良い)



資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期, 壮年期)

④ 社会参加・社会的ネットワーク (大きいほど良い)

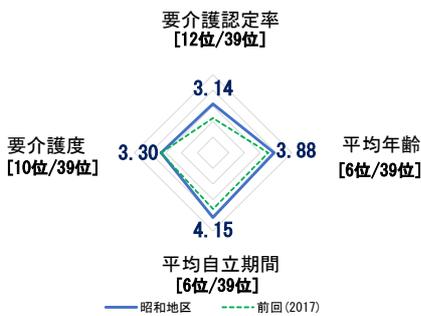


資料：令和4年健康意識アンケート調査 (高齢期)

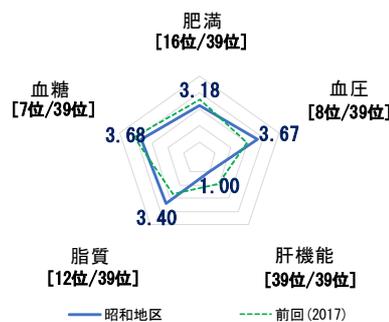
手段的サポート受領者割合\*：看病や世話をしてくれる人がいる高齢者の割合

(4) 健康度の状況 (大きいほど良い)

① 介護健康度  
14.46点/20点 (^^)  
【3位/39地区】



② 生活習慣健康度  
14.94点/25点 (^^)  
【24位/39地区】



③ 子ども健康度  
5.07点/10点 (^^)  
【36位/39地区】



※各関連指標は全市を3点とした場合の値、市全体より健康度が高い：



低い：



## (5) 地域診断

### ア データからみる地域の状況

#### 【地域資源・生活環境】

- ・ 高齢化率は、市全体に比べてやや高い。
- ・ 産業別就業人口構成比は、市全体に比べて「第3次産業」の占める割合が特に高い。
- ・ 地域活動は、昭和まつりや昭和フェスタのほか、防犯パトロールや環境点検が行われている。

#### 【健診・医療・介護】

- ・ 特定健診等受診率は、市全体に比べて「胃がん」「特定健診」「前立腺がん」が高く、「肺がん」「大腸がん」がやや高い。「子宮がん」がやや低い。
- ・ BMI は、市全体に比べて、「55～59歳」の男性が特に高く、60歳以上も高い。
- ・ 生活習慣病リスク保有率は、市全体に比べて「肝機能」が特に高く、「血糖・血圧」「血糖・脂質」が高く、「脂質」「血圧」がやや高い。
- ・ 行動特性は、市全体に比べて「生活改善意欲なし」が特に高く、「汗をかく運動習慣なし」が高く、「朝食を抜くことが週3回以上」「20歳からの体重変化10kg以上」「喫煙習慣あり」がやや高い。
- ・ 医療費等の内訳は、市全体に比べて「がん」がやや低い。

#### 【生活習慣・社会参加】

- ・ 要支援・要介護リスクは、市全体に比べて「運動機能低下リスク」低く、「転倒リスク」「要介護・要支援リスク」がやや低い。
- ・ 認知症リスクは、市全体に比べて「認知症Ⅱ以上の割合」が高く、「主観的健康観が低い高齢者の割合」が特に低い。
- ・ 生活習慣は、市全体に比べて「1日歩数3,000歩以上」「かかりつけ歯科医あり」「健康ポイントへの参加あり」が高い。「睡眠による休息不足なし」はやや低い。
- ・ 社会参加・社会的ネットワークは、市全体に比べて、「スポーツ関係のグループへの参加割合」が特に高く、「趣味ありの割合」「ソーシャルキャピタル(社会参加)」は高いが、「はつらつ教室参加者割合」「通いの場への参加者割合」は低い。

#### 【健康度】

- ・ 介護健康度は、「平均自立期間」の点数が市全体に比べてより特に高く、「平均年齢」は高い。「要介護認定率」「要介護度」は同等である。
- ・ 生活習慣健康度は、「血糖」「血圧」の点数が市全体に比べて高く、「肝機能」は特に低い。
- ・ 子ども健康度は、「肥満率」の点数が市全体に比べて低く、「むし歯保有率」は同等である。

### イ 地域の課題

- ・ 昭和地区においては、BMI は、市全体に比べて男性が55歳以上で高く、生活習慣病のリスク保有率は「肝機能」が特に高く、「血糖・血圧」が高い。行動特性は、「生活改善意欲なし」が特に高く、「汗をかく運動習慣なし」が高いなど、食や生活習慣に課題がみられていることから、生活習慣に関する正しい知識の普及を行うなどの取組が必要である。
- ・ 要介護認定率は、市全体に比べて低い。要支援、要介護1・2の割合がやや高い。介護健康度は、市全体に比べて「平均自立期間」は特に高く、「通いの場への参加者割合」や「はつらつ教室参加者割合」は低い。生活習慣健康度では「肝機能」が特に低い。主観的健康観の低い高齢者が少ないため、健康情報等の提供が求められている。